

令和5年8月8日

中部地方整備局

民間と自治体が連携して取り組むインフラ整備の事業化検討を支援します  
～令和5年度 第2回 官民連携基盤整備推進調査費の配分を実施～

令和5年度 官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業（官民連携基盤整備推進調査費）第2回募集分について、中部地方整備局管内から下記の事業が決定されましたのでお知らせします。

（詳細は別添2参照）

中部地方整備局管内の実施事業

調査名	実施主体
「シーガーデン」での公園整備によるにぎわい創出のための基盤整備検討調査	吉田町

配布資料

- 別添1 : 令和5年度第2回実施事業一覧<中部地方整備局管内分>
- 別添2 : 令和5年度第2回実施事業概要（調査計画書（案）の概要）
- 別添3 : 官民連携基盤整備推進調査費の制度概要
- 参考資料：国土交通省（本省）プレスリリース資料（抜粋）

※詳細は、国土交通省ホームページをご覧ください。

[https://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku09\\_hh\\_000136.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/kokudoseisaku09_hh_000136.html)

配布先

中部地方整備局記者クラブ

問合せ先

中部地方整備局 企画部 広域計画課 課長 後藤 功次  
建設専門官 中本 ありとも 有朋

## 別添1

調査名	実施主体	対象地域	概要	実施計画額（千円）	
				事業費	国費
「シーガーデン」での公園整備によるにぎわい創出のための基盤整備検討調査	よしだちよう 吉田町	よしだちよう 静岡県吉田町	吉田町は、静岡県中部の沿岸部に位置し、津波防災と賑わい創出に一体的に取り組む「シーガーデンシティ構想」を推進している。その中で、防災対策に一定のめどが立った川尻地区では、町民からの要望に応える施設を備えた「レジャーとスポーツゾーン」としての公園整備を進めるなど、賑わいの創出に軸足を移していく。そのため、民間事業者による音楽フェスの開催やオンデマンド型タクシー運行開始に合わせ、公園整備に係る概略設計やPPP/PFI導入可能性調査を行う。	18,300	9,150

# 「シーガーデン」での公園整備によるにぎわい創出のための基盤整備検討調査

## 地域の特徴等

- 吉田町は、静岡県中部の沿岸部に位置し、津波防災とにぎわいの創出に一体的に取り組む「シーガーデンシティ構想」を推進している。その中で町東側の川尻地区では、1000年に1度の津波を防ぐ防潮堤が完成したことで防災対策に一定のめどが立ち、今後はにぎわいの創出に軸足を移していく方針である。
- 本構想の推進計画において、防潮堤横約3.1haの都市公園区域を「レジャーとスポーツゾーン」として整備していくことを規定している。また、第5次吉田町総合計画及び緑の基本計画でも計画的な公園整備を目標としており、町民からの要望の多いストリートスポーツ場や遊具、アウトドア体験施設等を備えた公園整備を進めることで、沿岸域での地域活性化と新たなにぎわいの創出が期待される場所である。
- このような状況を踏まえ、公園整備に係る各種調査に加え、効率的な管理運営を実現していくため、Park-PFI等官民連携手法の導入に向けた調査・検討を行う。

よしだ

【調査箇所：静岡県吉田町】  
位置図



### (1) 社会的背景・状況の変化等 (きっかけ)

- 平成14年度 吉田町緑の基本計画を策定。同計画内で当該エリアを総合公園として整備する方針を明記。
- 平成30年度 地域住民や国・県で構成するシーガーデンシティ構想推進委員会が発足
- 令和元年度 委員会にてゾーニング等整備方針を決定
- 令和2年度 静岡県の「ふじのくに」のフロンティアを拓く取組の整備推進拠点に認定
- 令和3年度 川尻防潮堤の整備完了

### (2) 民間事業者の活動・新たな投資・予定

- Park-PFI事業者による収益施設・公園施設の管理運営（令和9年度～）
- 地元タクシー事業者（平和タクシー・東海タクシー）による、公共交通を補完するためのオンデマンド型乗合タクシーの新規運行（令和8年度～）
- 吉田町商工会によるアウトドアイベントやマルシェ等の各種イベント開催（令和9年度～）
- BOOMBOOMBASHIによる音楽フェス「頂」の開催エリア拡大（令和9年度～）

密接な  
関連性

### (3) 基盤整備の必要性（現状の課題等）

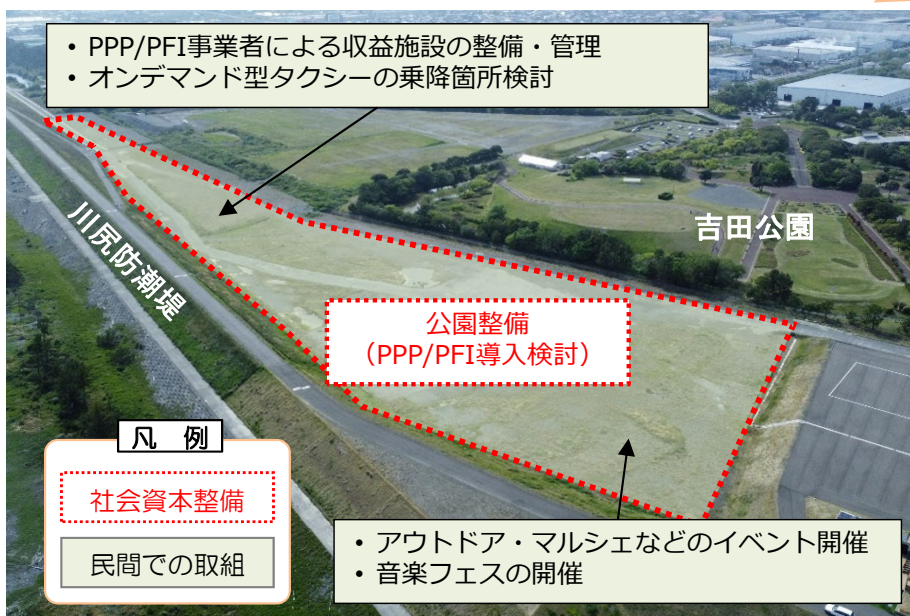
- 富士山静岡空港や東名吉田ICからの近接立地を活かし、広域交流人口の増加と地域のにぎわい創出を図るための拠点整備が必要。
- フェスやマルシェ等のイベント開催やアウトドア体験・ストリートスポーツを行うための広場や施設が不足しており、整備が必要。

### (4) 【調査内容】

- ① 公園整備に係る整備効果検討、需要予測、概略設計
- ② 公園施設の管理運営に係るPPP/PFI導入可能性検討

### (5) 民間の活動と一体的に整備する効果

- 将来的な管理運営等に係るコストの削減
- 民間ノウハウを活かした魅力的な公園整備
- 各種イベント開催による広域的な交流増加、地域活性化

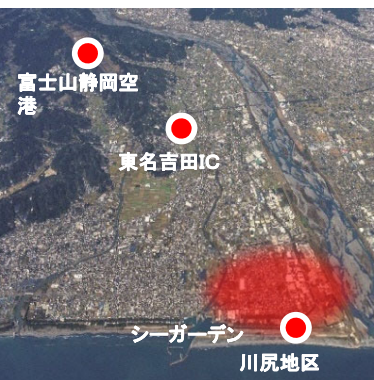


凡例

社会資本整備

民間での取組

- アウトドア・マルシェなどのイベント開催
- 音楽フェスの開催



シーガーデン（川尻海岸）イメージ図



# 官民連携基盤整備推進調査費の制度概要

## 事業概要

- 各地域の個性や強みを活かした特色ある成長を図るためには、民間の投資効果が最大限に引き出されるよう、民間の設備投資等と一体的に基盤整備を実施することが重要である。
- 官民が連携して実施する民間投資誘発効果の高い基盤整備や広域的な地域戦略に資する事業について、民間の意思決定のタイミングに合わせ、機を逸することなく基盤整備の構想段階から事業実施段階への円滑かつ速やかな移行を図るため、地方公共団体が行う事業化検討に対して調査費補助を行う。

## 事業内容

【配分先】地方公共団体(都道府県・市町村等)

【補助率】1/2

【募集・配分スケジュール】令和5年度

区分	募集期間	配分時期
第1回	1月24日～2月17日	5月上旬
第2回	4月17日～6月9日	8月上旬

※ 現時点で第3回募集の予定はありません。

### 【支援内容】

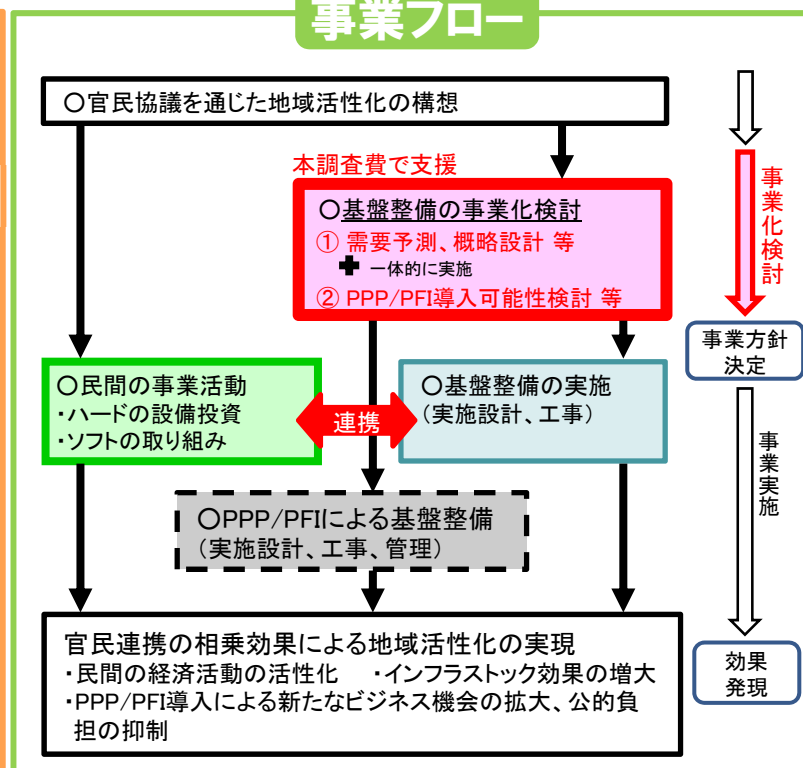
民間事業活動と一体的に行うことにより、優れた効果の発現や効率性が期待できる国土交通省所管の基盤整備※の事業化に向けた検討経費を支援

#### <調査内容>

- ① 施設整備の内容に関する調査  
(例) 基礎データ収集、需要予測、概略設計、整備効果検討等
- ② ①で調査した施設の整備・運営手法に関する調査  
(例) PPP/PFI手法の選定、官民の業務分担、VFM算定等

※ 道路、海岸、河川、港湾、都市公園、市街地整備、空港等の公共土木施設

## 事業フロー



令和5年8月8日

国土政策局広域地方政策課

**“地域活性化へ”官民連携7事業の支援を決定**

～民間と自治体が連携して取り組むインフラ整備の事業化検討を支援します～

国土交通省は、「官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業（官民連携基盤整備推進調査費）」の令和5年度 第2回配分として、地方公共団体が実施する7件の調査（道路・都市公園・市街地整備）の支援を決定しました。

本事業は、民間の設備投資等と一体的に計画される地方公共団体のインフラ整備（道路・河川・都市公園・市街地整備・港湾・空港等）の事業化検討を支援するための制度です。

（配分先：地方公共団体、補助率：1/2）

**【添付資料】**

- ・別添1 令和5年度第2回実施事業一覧
- ・別添2 令和5年度第2回実施事業概要（調査計画書（案）の概要）
- ・別添3 官民連携基盤整備推進調査費の制度概要

**【その他】**

- ・募集情報や過去の実施例等は以下をご覧ください。

国土交通省 HP 「官民連携による地域活性化のための基盤整備推進支援事業」

<https://www.mlit.go.jp/kokudoseisaku/kanminrenkei.html>

**【問合せ先】**

国土交通省国土政策局広域地方政策課調整室

専門調査官 雪丸

主査 幾原、山城

代表：03-5253-8111（内線 29-914、29-916、29-924）

直通：03-5253-8360